

令和4年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

日 本 史

受験 番号		氏 名	
----------	--	--------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから10ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

- 1 次の資料A～Cについて、後の(1)～(6)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料A

「戸令」

資料B

「中右記」

資料C

- (1) 空欄 に当てはまる漢数字を答えよ。
- (2) 資料Aの戸籍と計帳について、それぞれ作成された目的が明確となるように、簡潔に説明せよ。
- (3) 下線部(a)の天皇が制定した公定枿を何というか、答えよ。
- (4) 資料Bについて、生徒から「資料Bが示している政治形態にはどのような特徴があるのか」という質問を受けた。あなたは、資料Cを用いてどのように説明するか、下線部(b)の「三代」を明らかにしながら、簡潔に説明せよ。
- (5) 下線部(c)の天皇が採用した兵制について、その採用の背景を踏まえ、兵制の名称を明らかにしながら、簡潔に説明せよ。
- (6) 下線部(d)は、財物を納めることで官職や位階を得ることを指す。これを何というか、答えよ。

2 次の資料A～Eについて、後の(1)～(7)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料A	「日本その日その日」
資料B	
資料C	「道ゆきぶり」
資料D	「耶蘇会士日本通信」
資料E	「聖フランシスコ・ザビエル全書簡」

- (1) 資料Aについて、以下の問いに答えよ。
- ① この資料は、1877年に記されたものである。下線部(a)の「汽車」は、横浜駅とどこを結んでいたと考えられるか、駅名を答えよ。
 - ② この資料を記したアメリカの動物学者は誰か、人物名を答えよ。
- (2) 資料Bは、ある人物が所領相論の解決のために、鎌倉に赴いた時の文である。作品名を答えよ。
- (3) 資料Cは、今川了俊が「ある機関」に赴任する際に記した文である。室町幕府の機構図を示して生徒に理解させたい。以下に示す語句をすべて使い、「ある機関」を加えて、室町幕府の機構図を作成せよ。
- 「管領」 「侍所」 「関東管領」 「鎌倉府」
- (4) 下線部(b)は、備前国福岡荘である。生徒が「鎌倉時代の『ふく岡』はどのような様子であったか」という問いを設定した場合、あなたならどのような絵画資料を提示して、どのような内容を考察させるか、資料名を挙げて簡潔に説明せよ。
- (5) 資料Dについて、以下の問いに答えよ。
- ① 空欄□には、共通する都市が入る。都市名を答えよ。
 - ② この資料から、生徒にどのようなことを読み取らせたいか。下線部(c)の「執政官」が何を指すかに触れながら、簡潔に説明せよ。
- (6) 資料Eについて、下線部(d)の「大学」とは、1439年に上杉憲実によって再興された下野国にある学校である。名称を答えよ。
- (7) 資料Cと資料Dを用いて授業を行う場合、あなたならどのような問いを設定するか、簡潔に答えよ。

3 次の資料A～Dについて、後の(1)～(4)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料A	
資料B	
	「新猿楽記」
資料C	
	「新編追加」
資料D	
	「(d) 老松堂日本行録」

- (1) 資料Aは弥生時代に使用された磨製石器である。稲の収穫に使用されたこの石器の名称を答えよ。
- (2) 資料Bについて、空欄□に当てはまる語句を漢字二字で答えよ。
- (3) 資料Cについて、以下の問いに答えよ。
- ① 鎌倉時代の農業について、この資料から生徒に何を読み取らせたいか、簡潔に答えよ。
 - ② 下線部(a)について、「租税の法」とは律令以来の水田に課せられる税法全般のことを指す。これに関連して、鎌倉幕府は公家法や本所法など旧来の法令に対してどのような姿勢を取っていたか、簡潔に説明せよ。
 - ③ 下線部(b)について、相模守(北条政村)の役職は何と呼ばれるか、答えよ。
- (4) 資料Dについて、以下の問いに答えよ。
- ① 下線部(c)は何という作物か、ひらがなで答えよ。
 - ② 下線部(d)について、この資料を記した宋希環は1420年に朝鮮から来日している。この前年、朝鮮が対馬を倭寇の拠点と見なして攻撃した事件の名称を答えよ。

- 4 次の文は「高等学校学習指導要領」(平成30年告示)の第2節地理歴史 第2款の第4日本史探究の一部である。後の(1)、(2)の問いに答えなさい。

1 目 標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての を次のとおり育成することを目指す。

2 内 容

A 原始・古代の日本と東アジア

(2) 歴史資料と原始・古代の展望

諸資料を活用し、(1)で表現した時代を通観する問いを踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような技能を身に付けること。

(ア) 原始・古代の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取る技能を身に付けること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(イ) 歴史資料の特性を踏まえ、資料を通して読み取れる情報から、原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し、 を表現すること。

(3) 古代の国家・社会の展開と画期(歴史の解釈、説明、論述)

諸資料を活用し、(2)で表現した を踏まえ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 国家の形成と古墳文化、律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、原始から古代の政治・社会や文化の特色を理解すること。

(イ) 貴族政治の展開、平安期の文化、地方支配の変化や武士の出現などを基に、律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(イ) 中国大陸・朝鮮半島との関係、隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して、主題を設定し、小国の形成と連合、古代の国家の形成の過程について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。

(ロ) 地方の諸勢力の成長と影響、東アジアとの関係の変化、社会の変化と文化との関係などに着目して、主題を設定し、古代の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現すること。

(1) 空欄 と に当てはまる語を答えよ。

(2) 下線部について、「遣唐使はなぜ中止されたのだろうか」、「宋との外交関係が結ばれなかったのはなぜだろうか」という課題(問い)を設定した場合、あなたなら、どのような資料を用いて多面的・多角的に考察させたいか、簡潔に説明せよ。

5 次の資料A～Eについて、後の(1)～(5)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料A

「多聞院日記」

資料B

「御触書寛保集成」

資料C

「世事見聞録」

資料D

「日本外交年表並主要文書」

資料E

「官報」

- (1) 資料Aを書いた人物は、資料Aのなかに記されている政策の目的をどのようにとらえているか、政策名を明らかにしながら簡潔に説明せよ。
- (2) 資料Bが出された背景と目的について、簡潔に説明せよ。
- (3) 資料Cに示された18世紀頃の農村の状況について、資料の内容を踏まえて簡潔に説明せよ。
- (4) 資料Dについて、以下の問いに答えよ。
 - ① 空欄 に共通して当てはまる語句を答えよ。
 - ② 資料Dの条約名を答えよ。
- (5) 資料Eについて、以下の問いに答えよ。
 - ① 国際連合平和維持活動に日本が関与する契機となった、1991年に起こった戦争を答えよ。
 - ② 資料Eの制定により、どのようなことが可能になったか、「自衛隊」という語を用いて簡潔に答えよ。

- 6 群馬県出身の人物について書かれた、次のA～Eの文について、後の(1)～(7)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

A 関孝和

生年は不明だが、(a)寛永十七年に藤岡で生まれたと推定される。甲府宰相徳川綱重・綱豊に仕えて勘定吟味役となり、宝永元年に(b)綱豊が徳川綱吉の世子となると、孝和も従って幕府直属の士となり、役務の傍ら和算書と中国の算書を学んだ。「発微算法」を著す。

B 高山彦九郎

延享四年に新田郡細谷村(太田市細谷)で生まれる。京都三条大橋で皇居を拝したり、全国で尊王思想を遊説したりした。(c)寛政の三奇人の一人。

C 野間清治

明治十一年に山田郡新宿村(桐生市)で生まれる。(d)明治三十三年に県立尋常師範学校を卒業し、教壇に立つ。明治四十年東京帝国大学法科大学首席書記となり、同大学緑会弁論部の創立に尽力した。明治四十四年に講談社を興して「講談倶楽部」を創刊した。大正十四年には大衆娯楽雑誌[]を創刊して成功を収めた。

D 福沢一郎

明治三十一年に富岡町(富岡市)で生まれる。大正四年に旧制富岡中を卒業、旧制二高英法科を経て、東京帝国大学文学部に入学したが、次第に大学から遠ざかり、(e)彫刻家に入門する。渡仏してから絵画に関心を強め、昭和五年に独立美術協会の結成に参加し、昭和十四年に退会するまでシュルレアリスムの方法による作品を発表し続けた。戦後は大作を次々と描き出した。

E 江口きち

大正二年、利根郡川場村に生まれる。家業の飲食店を継ぎながら歌作りに励む。18歳の時に文芸誌『女性時代』の詩友となり、短歌が掲載される。(f)昭和十二年に群馬県歌人協会の歌会に出席。翌年には「新万葉集」に歌一首、県歌人協会刊「年刊歌集昭和十三年版」に作品が掲載されるも、同年25歳で死去。7年足らずの間に1000余首の歌を作る。

資料1

[]
(海国兵談)

資料2「墓守」

[]

資料3

[]

- (1) 下線部 (a) について、この元号の時期に起こった出来事 (ア) ~ (エ) を、古いものから順に並び替えよ。
(ア) 島原の乱 (島原・天草一揆) (イ) 奉書船以外の海外渡航を禁止
(ウ) ポルトガル船の来港を禁止 (エ) スペイン船の来港を禁止
- (2) 下線部 (b) の綱豊はのちに6代将軍となる。6代将軍の名前を答えよ。
- (3) 下線部 (c) について、寛政の三奇人の一人である林子平が、資料1のなかで主張している内容を、簡潔に答えよ。
- (4) 下線部 (d) の年に制定された軍部大臣現役武官制について簡潔に答えよ。
- (5) 空欄 に当てはまる雑誌は「日本一面白くて為になる雑誌」をめざして創刊され、のちに100万部を突破した。この雑誌名を答えよ。
- (6) 下線部 (e) について、この彫刻家は資料2の作品の作者である。この人物名を次の (ア) ~ (エ) から選び、記号で答えよ。
(ア) 荻原守衛 (イ) 朝倉文夫 (ウ) 高村光雲 (エ) 平櫛田中
- (7) 下線部 (f) の年に起こった事件から全面戦争に至る経緯について、資料3を参考に、当時の内閣総理大臣の名前を明らかにしながら、文章を完成させよ。

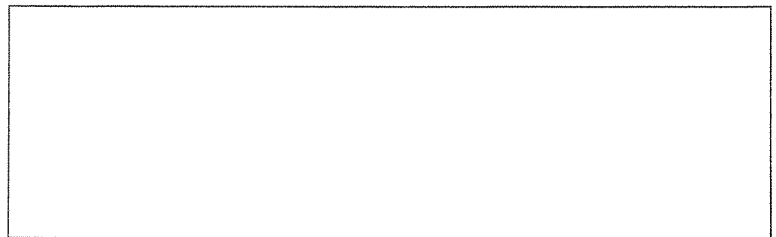
「全面戦争に発展した。」

7 次の文および資料A～Eについて、後の(1)～(6)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

新島襄は天保十四年江戸の安中藩邸内に生まれた。安政三年藩中の子弟から選抜されて蘭学を学ぶ。(a) 万延元年江戸築地の軍艦操練所に入り、(b) 文久二年からは兵学修業、測量算数を学び、航海実習に加わる。翌年からは蘭学から英学に学習方法を切り替え、アメリカの政治・社会ならびにキリスト教に深く惹かれる。元治元年に函館から海外に脱出した。慶応元年にボストンに到着。同年フィリップス＝アカデミーに入学、翌年には教会で洗礼を受ける。慶応三年にアーモスト大学に入学、明治三年に卒業して学士(理学士)をおさめた。さらに神学校に進み(c) 明治七年に卒業した。なおその間の明治五年から[]に随行し、アメリカ・ヨーロッパ諸国の学校教育制度の調査を担当した。明治七年に牧師となり、宣教師としての日本伝道の任命書を受けた。同年、日本にキリスト教主義学校の設立を訴え、その支持を受けて帰国した。明治八年に京都に同志社英学校を創設した。はじめ生徒は8名であったが、翌年には熊本洋学校で学んだ30余名が入学した。そのなかに海老名弾正や(d) 徳富蘇峰らがいた。明治十六年には「同志社大学設立旨趣」を発表し、大学設立の資金募集を呼びかけた。明治二十一年には(e) 「同志社大学設立の旨意」を全国に発表した。が募金運動中に前橋で倒れ、明治二十三年に死去した。

資料A

資料B

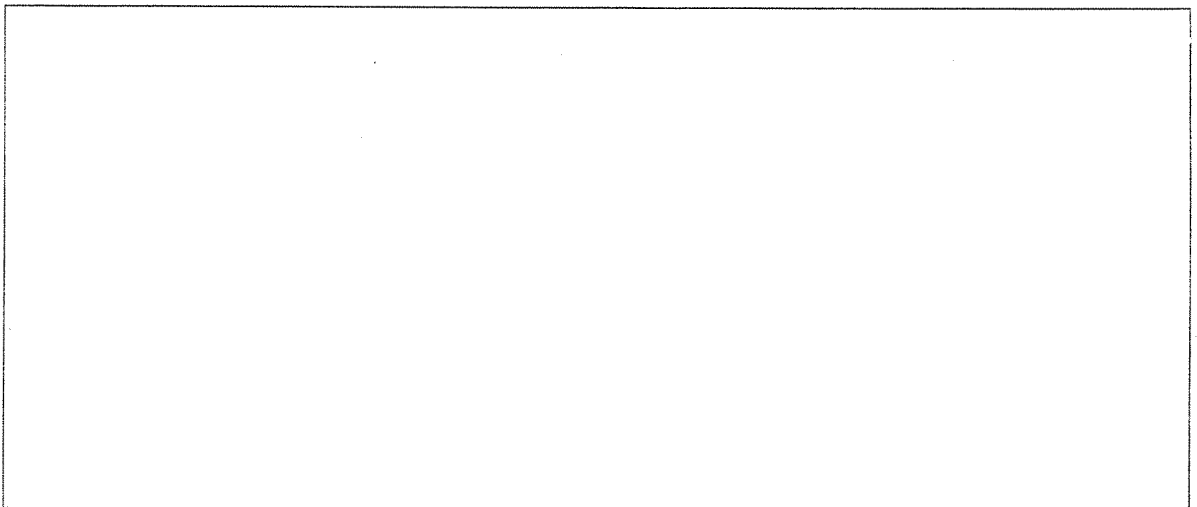


(同志社大学HPより作成)

資料C

資料D

資料E 明治期の紡績業



(「近現代日本経済史要覧」より作成)

- (1) 下線部 (a) の年から形状も小さく、金の含有量も少ない小判を鑄造したが、その理由について簡潔に説明せよ。
- (2) 下線部 (b) の年、島津久光の要求により幕政改革が行われた。この改革で将軍後見職になった人物名を答えよ。
- (3) 下線部 (c) の年に、資料Aが板垣退助らによって左院へ提出されている。資料Aの名称を答えよ。
- (4) 空欄 に当てはまる、使節団名を答えよ。
- (5) 下線部 (d) が発行した雑誌名を答えよ。
- (6) 下線部 (e) に関連して、資料Bについて以下の問いに答えよ。
 - ① 資料Bの (7) が内閣総理大臣の時に、資料Cを中国に認めさせた。資料Cの名称を答えよ。
 - ② 資料Bの (i) に関連して、資料Dと資料Eを授業で用いて、明治期の紡績業の特徴を読み取らせたい。読み取らせたい内容を資料Dの会社名を明らかにして、簡潔に説明せよ。

8 次の資料A～Iについて、後の(1)～(5)の問いに答えなさい。(資料は一部省略したり、書き改めたりした部分がある。)

資料A

資料B

「河内名所図会」

「尾張名所図会」

資料C 日本銀行兌換券

資料D 十円金貨

(「群馬県史」より作成)

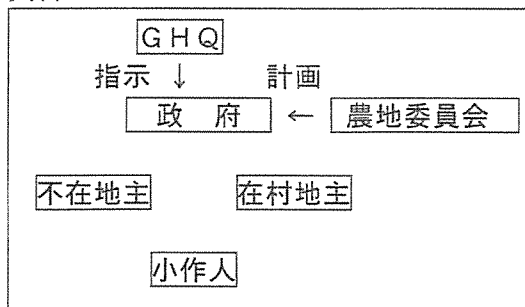
資料G

資料H

(「三井・三菱の百年」より作成)

(「近現代日本経済史要覧」より作成)

資料I



- (1) 資料Aと資料Bを参考にして、江戸時代の生産形態の変化について、具体的に説明せよ。
- (2) 資料Cと資料Dを授業で用いて、金本位制について生徒に理解させたい。以下の問いに答えよ。
 - ① 2つの資料からわかることを、簡潔に答えよ。
 - ② 日本が欧米にならって金本位制を採用するねらいについて、簡潔に説明せよ。
- (3) 資料Eと資料Fを授業で用いて「シベリア出兵は前橋や他の地域にどのような影響をもたらしたか」という問いを設定して、2つの資料から考察させたい。読み取らせたい内容について、簡潔に答えよ。
- (4) 資料Gと資料Hを授業で用いて、金融恐慌を経た国内経済について読み取らせたい。読み取らせたい内容を簡潔に説明せよ。
- (5) 資料Iを黒板に図示して、第二次農地改革について理解させたい。以下の問いに答えよ。
 - ① 解答用紙に以下の語句及び、記号(矢印)を補い、生徒が理解しやすい板書例を作成せよ。
「買い上げ」 「売り渡し」
 - ② 第二次農地改革の結果について「自作農」「地主」という語を用い、資料Iを参考にして簡潔に説明せよ。

科目	日本史 解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名	
----	----------	-------	------	--	----	--

(4年)

1

(1)		(2)		(3)	
-----	--	-----	--	-----	--

(4)		(5)		(6)	
-----	--	-----	--	-----	--

2

(1)	①		②		(2)	
-----	---	--	---	--	-----	--

(3)	将軍	(4)	
-----	----	-----	--

(5)	①		②	
-----	---	--	---	--

(6)		(7)	
-----	--	-----	--

3

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

(3)	①	
	②	
	③	

(4)	①		②	
-----	---	--	---	--

4

(1)	a		b	
-----	---	--	---	--

(2)	<用いる資料>	<考察させたい内容>
-----	---------	------------

科 目	日本史 解答用紙	2枚中の2	受験番号	氏 名
--------	----------	-------	------	--------

(4年)

5

(1)				
(2)				
(3)				
(4)	①		②	
(5)	①		②	

6

(1)	→	→	→	(2)	
(3)					
(4)					
(5)		(6)			
(7)	全面戦争に発展した。				

7

(1)					
(2)		(3)		(4)	
(5)		②			
(6)	①				

8

(1)				
(2)	①		②	
(3)				
(4)		(5)	①	②

G H Q
指示 ↓ 計画
政府 — 農地委員会
不在地主 在村地主
小作人

以下はあくまでも解答の一例です。

科目	日本史 解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名	(4年)
----	----------	-------	------	----	------

1	(1) 六 (2点)	(2) 【解答例】 戸籍は6年に一度、班田収授のために作成された。計帳は調・庸を徴収するために毎年作成された。(6点)	(3) 宣旨拵 (2点)
---	------------	--	--------------

(4) 【解答例】 堀河・鳥羽・崇徳の三代にわたって、天皇を後見しながらみずからは上皇として政治の実権を握る院政を行ったと説明する。(6点)	(5) 【解答例】 兵士の質が低下したことを受け、郡司の子弟や有力農民の志願による少数精鋭の健児を採用した。(6点)	(6) 成功 (2点)
---	---	-------------

2	(1) ① 新橋 (2点)	② モース (2点)	(2) 十六夜日記 (2点)
---	---------------	------------	----------------

(3)	<table border="0"> <tr> <td rowspan="3">将軍</td> <td rowspan="3">┌</td> <td>管領</td> <td>——</td> <td>侍所</td> </tr> <tr> <td>鎌倉府</td> <td>——</td> <td>関東管領</td> </tr> <tr> <td>九州探題</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	将軍	┌	管領	——	侍所	鎌倉府	——	関東管領	九州探題			(4) 【解答例】 「一遍上人絵伝」に描かれている福岡の市の様子を提示し、鎌倉時代には定期市が開かれ、活発な商品の販売がおこなわれていたことを考察させる。(8点)
将軍	┌			管領	——	侍所							
				鎌倉府	——	関東管領							
		九州探題											

(5)	① 堺 (2点)	② 【解答例】 36人の会合衆と呼ばれる豪商の合議によって市政が運営され、自治的な都市の性格を備えていたことを読み取らせる。(6点)
-----	----------	---

(6) 足利学校 (2点)	(7) 【解答例】中世の都市は紀行文や書簡にどのように描かれているのか。(4点)
---------------	--

3	(1) 石包丁 (2点)	(2) 田堵 (2点)
---	--------------	-------------

(3)	① 【解答例】二毛作が行われていること。(4点)
	② 【解答例】 朝廷の支配下では公家法を、荘園領主の支配下では本所法を尊重する姿勢を取っていた。(4点)
	③ 連署 (2点)

(4)	① そば (2点)	② 応永の外寇 (2点)
-----	-----------	--------------

4	(1) a 資質・能力 (2点)	b 仮説 (2点)
---	------------------	-----------

(2)	<用いる資料> 【解答例】 菅原道真の建議や日宋貿易における貿易品目 (2点)	<考察させたい内容> 【解答例】 日本と東アジアとの関係が遣唐使などの国家間の関係から民間の貿易や交流が中心となったことについて考察させる。(8点)
-----	---	--

科 目	日本史 解答用紙	2枚中の2	受験 番号	氏 名	(4年)
--------	----------	-------	----------	--------	------

5 (1) 【解答例】豊臣秀吉が行った刀狩の本当の目的は、一揆を防ぐためであると捉えている。(4点)

(2) 【解答例】末期養子の禁止が改易の一大原因となっており、その結果牢人が増加して、由井正雪らによる牢人の反乱事件が起こった。幕府は牢人の増加を防ぐため、末期養子の禁止を緩和した。(8点)

(3) 【解答例】土地を失って小作人に転落するものと、こうした土地を集積して地主になるものがあられ、農民の階層分化が進んでいた。(4点)

(4) ① 主力 (2点) ② ワシントン海軍軍縮条約 (2点)

(5) ① 湾岸戦争 (2点) ② 【解答例】自衛隊の海外派遣が可能になった。(4点)

6 (1) (エ) → (イ) → (ア) → (ウ) (3点) (2) 徳川家宣 (2点)

(3) 【解答例】外国船の接近に備えて、海岸の防備を強化するように訴えた。(4点)

(4) 【解答例】陸海軍大臣を現役の大將・中將から任用する制度。(4点)

(5) キング (2点) (6) (イ) (2点)

(7) 【解答例】盧溝橋事件が発生すると、いったんは停戦協定が成立したが、近衛文磨内閣は不拡大方針を変更して戦線を拡大したので 全面戦争に発展した。(8点)

7 (1) 日本と外国との金銀比価が違ったため、多量の金貨が海外に流出したから。(6点)

(2) 一橋(徳川)慶喜 (2点) (3) 民撰議院設立の建白書 (2点) (4) 岩倉使節団 (2点)

(5) 国民之友 (2点) ② 【解答例】

(6) ① 二十一カ条の要求(2点) ② 大阪紡績会社の成功で大規模な紡績会社が次々と設立されて綿糸の生産量が増加し、1890年には綿糸生産量が輸入量を上回り、1897年には綿糸輸出量が輸入量を上回った。(8点)

8 (1) 【解答例】問屋商人が原料・器具を家内生産者に前貸し、その生産物を買上げる問屋制家内工業から、農業から離れた奉公人(労働者)を集め、分業と協業による手工業生産を行う工場制手工業(マニュファクチュア)へ変化した。(8点)

(2) ① 【解答例】10円紙幣が10円金貨と引き換えられる(10円金貨と同じ価値がある点) (4点) ② 【解答例】貨幣価値の安定と貿易の振興をはかるため。(4点)

(3) 【解答例】シベリア出兵を当て込んだ米の投機的買いだめによる米価急騰の影響が前橋にもおよび、富山では暴動がおこったことを読み取らせたい。(4点)

(4) 【解答例】中小企業の整理、合併が進み財閥の産業支配が強まったこと、中小銀行も整理、合併が進み預金は大銀行に集中したこと、を読み取らせたい。(6点)

(5) ①

```

graph TD
    GHQ[GHQ] -- 指示 --> Government[政府]
    Government -- 計画 --> LandCommittee[農地委員会]
    LandCommittee -- 買い上げ --> AbsenteeLandlord[不在地主]
    LandCommittee -- 買い上げ --> VillageLandlord[在村地主]
    AbsenteeLandlord -- 売り渡し --> TenantFarmer[小作人]
    VillageLandlord -- 売り渡し --> TenantFarmer
  
```

② 【解答例】全農地の半分近くを占めていた小作地が大幅に減少し、農家の大半が1町歩未満の零細な自作農となった。また寄生地主制は解体された。(6点)